

令和6年度 長野県GAPフォーラム 開催要領

1 趣 旨

消費者の“食の安全・安心”や“環境”に対する関心が高まるなか、農業生産現場において農産物の安全確保及び環境に配慮した持続的な農業生産につながるGAP（農業生産工程管理：より良い農業の取組）の実践が求められている。

GAPの実践は農業生産の基礎であり、農業情勢の変化を踏まえ、農業者の理解醸成による国際的な取引に対応できる国際水準GAPの取組拡大と、実需者・消費者の食品安全・環境保全・労働安全等の持続的な取組から生産される農産物の評価の向上が必要であることから、正確な情報を共有し今後の取組を推進する。

2 主 催 長野県、長野県GAP推進会議（長野県、JA長野中央会、JA全農長野）

3 共 催 長野県農作業安全推進会議

4 開催期日 令和7年2月3日（月） 10：40～15：30

5 会 場 長野県松本合同庁舎 講堂（松本市島立1020）
Web（Zoom）併用によるハイブリッド開催

6 内 容

時 間	内 容
10：10～10：40	受付・接続手続等
10：40～10：45	開会・あいさつ（5分）
10：45～11：30	○生産者の GAP 実践事例の発表（45分） （株）あづみのうか浅川 浅川 拓郎 様（JGAP（米）取得農家）
11：30～12：00	○GAP の実践に係る本質やポイントについて（県農業技術課） ①GAP の取組の本質について（30分）
12：00～13：10	休憩（70分）
13：10～13：40	②GAP の取組のポイントについて（30分）
13：40～14：10	○情報提供（30分）（県農業技術課） ①長野県における GAP の取組について（20分） 長野県 GAP 基準、長野県適正農業規範、長野県 GAP 生産者確認表の改定について ②国際水準 GAP 取組水準向上支援事業補助金について（10分）
14：10～14：20	休憩（10分）
14：20～15：20	○講演＜実需者等からの GAP の取組に係る講演＞（60分） 演題「イオンアグリ創造株式会社の GAP の取組」（仮） イオンアグリ創造株式会社 管理本部総務部品質管理 マネージャー 賀川 健 様
15：20～15：30	全体質疑等（10分）
15：30	閉会

7 参加申込 以下登録フォーム（Microsoft-Forms）より事前申込
（定員：会場100名、web100名）【申込締切：1月29日（水）】
<https://forms.office.com/r/gsbp8DdXgx>



8 参集範囲

農業者、消費者、農業協同組合、JA長野中央会、JA全農長野、農産物直売所、市町村、地域振興局、農業農村支援センター、くらし安全・消費生活課、学びの改革支援課、信州の木活用課、林業総合センター、農業高校、農業大学校、農業政策課、農産物マーケティング室、園芸畜産課、農村振興課、農業技術課